

2026年6月30日

報道関係者各位

東急リゾート&ステイ株式会社

札幌に3軒目となるホテルを2028年に開業

～新たな北海道の魅力とつながる旅の拠点へ～

東急リゾート&ステイ株式会社（東京都渋谷区、代表取締役社長：山脇 賢一、以下「当社」）は、「札幌東急 REI ホテル」が2027年8月31日をもって営業終了することに伴い、後継テナント兼オペレーターとして2028年に当社運営のホテルヘリブランド開業する予定であることをお知らせいたします。

札幌東急 REI ホテルは、すすきのの中心地に位置し、1980年の開業以来45年以上にわたり札幌・すすきのエリアのビジネスや観光の拠点として親しまれてきました。当社は、同ホテルの営業終了後、リニューアル工事を実施して新たに生まれ変わらせ、地域と紡いできた歴史を継承しつつ、北海道の魅力やこの地ならではの体験を発信し、国内外からのお客様にさらに選ばれるライフスタイルホテルとして、新たな滞在拠点を創出してまいります。

当社は、現在東急ステイ札幌、東急ステイ札幌大通の2軒のライフスタイルホテルを札幌市内に展開しており、いずれも東急ステイが掲げるコンセプト

「Stay Connected.」のもと、「人が集まり、会話が集うライフスタイルホテル」を目指し、札幌の食や文化、地域の人々と世界各地からの旅人をつなぎ、多様化する滞在ニーズに応える新たな宿泊体験を提供しています。また、隣接する東急不動産ホールディングスグループ運営のCOCONO SUSUKINO（ココノスキノ）は、昼夜を問わず多様な過ごし方ができる場所として、人々が自然に集い、すすきのの街全体に新たなにぎわいを生み出しています。

こうしたグループ施設や地域の皆さまと連携を深めることで、札幌の魅力創出と国内外への発信を一層強化してまいります。



■東急リゾート&ステイ株式会社について

東急リゾート&ステイ (<https://www.tokyu-rs.co.jp/>) は、東急ステイや東急ハーヴェストクラブをはじめ、受賞歴を誇る鬼怒川溪翠やROKU KYOTO, LXR Hotels & Resortsなどのホテル・ゴルフ・スキー・EC事業など、全国に運営施設を展開しています。1960年代から別荘管理やゴルフ場の運営を手がけ、1980年代にはスキー場の運営や東急ハーヴェストクラブの運営受託を開始。1990年代には「東急ステイ」を立ち上げるなど、長年にわたり多彩な施設運営を行ってきました。現在、当社が運営する100を超える施設では、国内のみならず世界中から多くのお客様を受け入れており、年間利用者数は約800万人にのぼります。

豊富な実績とノウハウ、地域・企業・行政などとの強固なネットワークを活かし、日本各地の魅力を伝え、すべてのお客様に新しい「楽しさ」と「体験」を提供することを目指しています。

<本件に関するお問い合わせ先>

東急リゾート&ステイ株式会社 ホテル運営統括部 菊川・小田 03-3476-1032 (平日 10:00-18:00)